



# 復興支援ニュース

宮城県東部保健福祉事務所  
(宮城県石巻保健所)

Vol.41



## 早期受診を呼びかけ ～石巻市夜間急患センター～

震災で全壊した石巻市夜間急患センターが、旧石巻市役所近くの仮設のセンター（石巻市日和が丘一丁目2-11）で診療を再開してから、12月1日で3年が経ちました。平成28年7月に石巻赤十字病院敷地内に新設する計画が進む中、これまで夜間の初期救急医療を支えてこられた庵原（いはら）看護師長にお話を伺いました。

庵原看護師長は「市民の方々も落ち着きを取り戻してきましたね。」と3年間を振り返りつつ、「具合の良くないときは早めの受診を心がけてほしい。何より普段からの予防が大切で、病気にかからないことが一番ですね。」とお話しされました。

診療科目は内科・外科・小児科の3科で、スタッフは常勤医師2名、放射線技師3名、看護師17名。X線撮影装置、CTスキャナ装置など医療設備も充実しており、夜間でも安心して受診できます。なお、年末年始の予定など、詳しくはセンター（電話：0225-94-5111）までお問い合わせください。

	曜日	小児科	内科・外科
診察時間	月～金	午後7時～午後10時	午後6時～翌朝7時
	土	午後6時～翌朝7時	午後6時～翌朝7時
	日・祝	午後6時～翌朝6時	午後6時～翌朝6時

※翌日が休日の場合の内科・外科の診療時間は、翌朝7時までとなります。



## 高齢者も地域活動への参加が大切

12月5日、石巻合同庁舎で、「石巻地域復興住宅と健康・福祉のまちづくり研修会」を開催し、住民の方や社会福祉協議会職員、市職員など、約100名の参加がありました。

石巻ダンベルクラブ、女川町聴き上手ボランティア、新中里親和会から、住民が参加できる場づくりの活動について、東松島市・石巻市社協職員からは、住民に寄り添った支援活動の紹介がありました。

全国コミュニティライフサポートセンターの池田昌弘理事長の講演では、

「これからの高齢化社会では、高齢者もできる範囲で地域活動に参加し、みんなで地域を支えていくことが大切」とのお話がありました。



【池田理事長の講演】

## 在宅ケアはみんなの支えで

11月15日、みやぎ生協文化会館アイトピアホールで、「在宅ケアフォーラム」を開催し、管内のがん療養者と家族、医療福祉関係者など、約80名の参加がありました。

管内の医師や訪問看護師等で構成される在宅ケア連絡会のメンバーによる寸劇では、ユーモアを交えながら、退院後の在宅ケアをイメージしてもらう様子が演じられました。

フォーラムでは、がん療養者を自宅で看取った家族、支援者等が体験談の中で、「がんになったとしても、医師や看護師、介護、地域の支えがあれば最期まで自分らしく暮らしていける」とのお話がありました。

現在、がんは2人に1人になる身近な病気です。在宅ケアについて、日頃から関心を持つことが大切です。



【寸劇の様子】

## ふれあいから学ぶ「動物を大切に」

11月18日、ふれあいを通じて動物の習性や正しい接し方を学んでいただく目的で、女川町第4保育所に通う3歳から5歳の子供達45名を対象に、「動物ふれあい教室」を開催しました。

動物愛護センターの協力のもと、子犬、モルモット、うさぎの触り方や抱っこ仕方などを説明した後、実際に動物に触れたり、餌やりを体験してもらいました。体験した子供達からは歓声があり、「あったかい」、「ドキドキしてる」など、様々な反応が見られました。動物に触った後の手洗いも、感染症を予防するために大切なことを学んでもらいました。

小さな命のぬくもりに触れ、子供達にとって動物を大切にする気持ちを育む機会になったことを願います。



【上手に抱っこできました】

## 派遣職員を紹介します

新潟県魚沼保健所から派遣された井上陽子です。魚沼地域は国内有数の豪雪地です。その雪の恵みを受けて、米（魚沼コシヒカリ）や日本酒、山菜などのおいしい所です。

宮城県には平成23年6月に気仙沼の避難所に派遣されて以来、2回目の派遣となります。地域の皆様の復興の後押しが少しでもできたらと思っています。

よろしくお願ひします。

【井上保健師】



【編集後記】今年も残すところあとわずかとなりました。これからインフルエンザや感染性胃腸炎の流行時期を迎えます。うがいや手洗いを励行し、体調管理にも気を配り、元気に新年を迎えましょう。

## より安全安心な食を目指して

11月20日、石巻合同庁舎において、食の安全安心に関する講演会を開催しました。

石巻魚市場株式会社の須能邦雄社長からは魚市場で行っている魚の放射性物質検査などについて、みやぎ食育アドバイザーの鈴木建夫先生からは食習慣と健康の関係・食品のリスクなどについてお話をいただきました。

講演会には約60人の参加があり、「放射能について良く理解できた」、「食物アレルギーをテーマにした講演会も聞きたい」などの声が寄せられました。



【須能邦雄社長】



【鈴木建夫先生】

## ひとりで悩まずに 心の相談してみませんか

当所では、眠れない、気分が落ち込む、アルコール依存などでお悩みの方に「こころの相談」を行っています。

まずは、当所保健師にご連絡ください。

※事前予約制（電話：0225-95-1431）

内 容	相 談 日	場 所
精神保健福祉相談(移動)	1月29日(木)	北上保健センター
アルコール関係相談	1月16日(金)	当 所 (石巻合庁)
アルコール家族教室		
思春期・引きこもり相談	1月20日(火)	当 所 (石巻合庁)

### 問い合わせ先

ご意見、ご感想をお寄せください！

宮城県東部保健福祉事務所 復興支援情報発信チーム

HP:<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-hc/>

Tel:0225-95-1416(代表) Fax:0225-94-8982